

# 生ごみ処理容器 の ススメ

～ごみ減量化に取り組もう～



天草市市民環境課

# 設置型コンポスト



手軽さ ★★★

におい ★☆☆

虫 ★☆☆

堆肥化 ★★★

**価格** : 3,000~16,000円程度  
(維持費はかからない)

**使用方法** : 庭や畑に埋めて設置する。  
生ごみを入れて、土をかぶせる。

## 処理

○	△	×
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご飯</li> <li>・ 小麦粉(パン、麺類)</li> <li>・ 肉類</li> <li>・ 魚類(内臓も可)</li> <li>・ 野菜</li> <li>・ 廃油</li> <li>・ 腐った生ごみ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卵の殻</li> <li>・ 魚の骨</li> <li>・ キャベツの芯</li> <li>・ 玉ねぎ、にんにく、タケノコ、トウモロコシ、柑橘類の皮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 貝殻</li> <li>・ 塩分の強い調味料(醤油、味噌など)</li> <li>・ 鶏、牛、豚の骨</li> </ul>

**メリット** : 容量が大きいいため、生ごみをたくさん処理できる。

**デメリット** : においや虫が発生する。  
: 冬は処理するのに時間がかかる。

# 設置型コンポスト(キエーロ)



- 手軽さ ★★★☆
- におい ★★★
- 虫 ★★★☆
- 堆肥化 ★★★

**価格** : 13,000~16,000円程度  
(維持費はかからない)

**使用方法**: 風通し、日当たりのよい庭や畑などに設置する。ベランダに置けるタイプもある。生ごみを入れて、土をかぶせ、かき混ぜる。

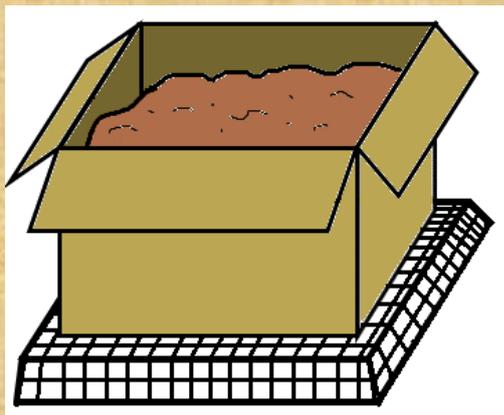
## 処理

○	△	×
<ul style="list-style-type: none"><li>ご飯</li><li>小麦粉(パン、麺類)</li><li>肉類</li><li>魚類(内臓も可)</li><li>野菜</li><li>廃油</li><li>腐った生ごみ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>卵の殻</li><li>魚の骨</li><li>キャベツの芯</li><li>玉ねぎ、にんにく、タケノコ、トウモロコシ、柑橘類の皮</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>貝殻</li><li>塩分の強い調味料(醤油、味噌など)</li><li>鶏、牛、豚の骨</li></ul>

**メリット** : 土をしっかりとかぶせることで、においがしない。

**デメリット** : 冬は処理するのに時間がかかる。

# ダンボールコンポスト



手軽さ	★★☆
におい	★★★
虫	★★☆
堆肥化	★★★

**価格** : 1,000~3,000円程度  
(基材代含む)

**使用方法**: ベランダなどに設置する。生ごみを入れて、土をかぶせ、かき混ぜる。

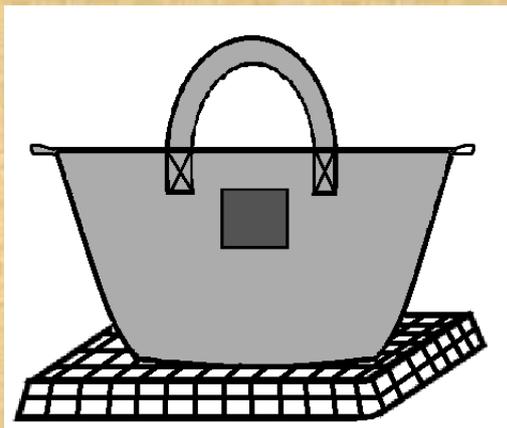
## 処理

○	△	×
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ご飯</li><li>・ 小麦粉(パン、麺類)</li><li>・ 肉類</li><li>・ 魚類(内臓も可)</li><li>・ 野菜</li><li>・ 廃油</li><li>・ 腐った生ごみ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 卵の殻</li><li>・ 魚の骨</li><li>・ キャベツの芯</li><li>・ 玉ねぎ、にんにく、タケノコ、トウモロコシ、柑橘類の皮</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 貝殻</li><li>・ 塩分の強い調味料(醤油、味噌など)</li><li>・ 鶏、牛、豚の骨</li></ul>

**メリット** : ダンボールを使うので初期費用が安い。

**デメリット** : 冬は処理するのに時間がかかる。半年ほどでダンボールを交換する必要がある。

# バッグ型コンポスト



手軽さ ★★★☆  
におい ★★★  
虫 ★★★☆  
堆肥化 ★★★

**価格** : 1,000~3,000円程度  
(維持費が年間数千円かかる)

**使用方法** : ベランダなどに設置する。生ごみを入れて、土をかぶせ、かき混ぜる。

## 処理

○	△	×
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ご飯</li><li>・ 小麦粉(パン、麺類)</li><li>・ 肉類</li><li>・ 魚類(内臓も可)</li><li>・ 野菜</li><li>・ 廃油</li><li>・ 腐った生ごみ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 卵の殻</li><li>・ 魚の骨</li><li>・ キャベツの芯</li><li>・ 玉ねぎ、にんにく、タケノコ、トウモロコシ、柑橘類の皮</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 貝殻</li><li>・ 塩分の強い調味料(醤油、味噌など)</li><li>・ 鶏、牛、豚の骨</li></ul>

**メリット** : デザインがおしゃれ。コンパクト。

**デメリット** : 冬は処理するのに時間がかかる。少しずつ(1日300g)しか入れることができない。

# ハンドル式コンポスト



- 手軽さ ★★★
- におい ★★★
- 虫 ★★★
- 堆肥化 ★★★

**価格** : 25,000円程度

(維持費が年間数千円かかる)

**使用方法**: ベランダなどの屋外かキッチンなどの室内に設置する。生ごみを入れて、土をかぶせ、ハンドルを回す。

## 処理

○	△	×
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ご飯</li><li>・ 小麦粉(パン、麺類)</li><li>・ 肉類</li><li>・ 魚類(内臓も可)</li><li>・ 野菜</li><li>・ 廃油</li><li>・ 腐った生ごみ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 卵の殻</li><li>・ 魚の骨</li><li>・ キャベツの芯</li><li>・ 玉ねぎ、にんにく、タケノコ、トウモロコシ、柑橘類の皮</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 貝殻</li><li>・ 塩分の強い調味料(醤油、味噌など)</li><li>・ 鶏、牛、豚の骨</li></ul>

**メリット** : 室内にも置くことができる。  
ハンドルで混ぜるので、手が汚れない。

**デメリット** : バイオ式にしては費用が高い。  
冬は処理するのに時間がかかる。

# 密閉型コンポスト



- 手軽さ ★☆☆
- におい ★☆☆
- 虫 ★★★
- 堆肥化 ★★★☆

**価格** : 3,000円程度

(維持費が年間数千円かかる)

**使用方法**: キッチンに設置する。生ごみを入れて、米ぬかなどのぼかし肥料を入れる。発酵させると、堆肥の素ができる。

処理		
○	△	×
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 野菜くず</li> <li>・ 果物くず</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卵の殻</li> <li>・ 肉類、魚類</li> <li>・ 貝殻</li> <li>・ ご飯、麺類</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水分の多いもの (カレーなど)</li> </ul>

**メリット** : 密閉式のため虫が発生しづらい。

**デメリット** : 毎日の管理が必要。  
においが発生することがある。

# 電動生ごみ処理機



手軽さ ★★★  
におい ★★☆☆  
虫 ★★☆☆  
堆肥化 ★☆☆☆

乾燥式

**価格** : 20,000~110,000円程度  
(電気代が年間数千円かかる)

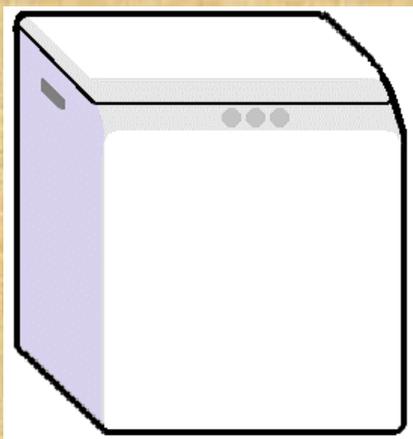
**使用方法** : キッチンに設置する。生ごみを入れて、スイッチを押す。数時間後、乾燥した生ごみができるので取り出す。

処理		
○	△	×
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ご飯、麺類</li><li>・ 肉、魚類 (骨、内臓も可)</li><li>・ 野菜くず</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ お菓子、果物など糖分を多く含むもの</li><li>・ カレーなどペースト状のもの</li><li>・ 油分を多く含んだ揚げ物</li><li>・ そのままの野菜など大きなもの</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ アルコール類</li><li>・ 小麦粉などの粉類</li></ul>

**メリット** : ごみ箱感覚で手軽に使える。室内に設置できる。電気代が安い。季節に関係なく処理できる。

**デメリット** : バイオ式と違い、ごみが残ってしまう。処理中は生ごみを追加できない。

# ハイブリッド式生ごみ処理機



手軽さ ★★★  
におい ★★★  
虫 ★★★  
堆肥化 ★★★

**価格** : 130,000円程度  
(電気代、基材代が年間数千円かかる)

**使用方法** : キッチンに設置する。生ごみを入れて、スイッチを押す。  
(微生物が分解するので取り出す必要がない)

## 処理

○	△	×
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ご飯</li><li>・ パン、麺類</li><li>・ 肉</li><li>・ 魚類 (内臓も可)</li><li>・ 野菜</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 卵の殻</li><li>・ 柑橘類の皮</li><li>・ 魚の骨</li><li>・ 鶏の骨</li><li>・ キャベツの芯</li><li>・ 玉ねぎ、にんにく、タケノコ、トウモロコシの皮</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 貝殻</li><li>・ 塩分の強い調味料 (醤油、味噌など)</li><li>・ 牛、豚の骨</li><li>・ 汁物 (鍋、味噌汁など)</li></ul>

**メリット** : ごみ箱感覚で手軽に使える。  
室内に設置できる。電気代が安い。  
季節に関係なく処理できる。

**デメリット** : 初期費用が高い。

バイオ式×乾燥式

# よくある質問

Q. バイオ式とは何ですか？

A. 土の中の微生物の力で生ごみを分解する方式のことです。生ごみは分解されほとんど残りません。

Q. 乾燥式の交換用フィルターやバイオ式の基材代などは補助の対象になりますか？

A. なりません。最初に買う容器代のみが補助対象となります。

Q. バイオ式で塩分の強い調味料はなぜ処理できないのですか？

A. 堆肥として使用するとき、塩害が発生する可能性があるためです。

Q. 寒くなると処理に時間がかかるのですが・・・

A. 温度が低いと微生物が活性化しにくくなります。対処法として、米ぬかや油かすを土に混ぜると温度が上がり微生物が活性化しやすくなります。